

広報

ていじ

2013

7

No. 470

特 集

放課後を安全に過ごす 子どもの居場所

写真は日出中学校運動会騎馬戦の様子



放課後を安全に過ごす 子どもの居場所

14歳以下の年少人口の割合が、大分県内で一番多い日出町では、「子どもの健全やかな育成を促す環境の整備」「子どもを家庭と地域全体で支えていく取り組み」を重要施策として位置づけています。

放課後児童クラブは、保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校等に通う子どもたちに、遊びや生活の場を提供し、健全な育成を見守るためのものです。

また、この事業を推進することによって、女性の就労の増加や少子化が進む社会の中で、仕事と子育てが両立できる環境づくりを支援します。

保護者の熱い思いで設立して

もうすぐ2年になります ふじわら放課後児童クラブ



ふじわら放課後児童クラブが平成23年7月21日に開設されて、もうすぐ2年が経過しようとしています。

「藤原地区に児童クラブを作つて欲しい」との保護者の要望から、PTAや小学校関係者が立ち上がり、町内で初となる、保護者が運営する児童クラブが、藤原小学校の校舎を借りて、誕生しました。

現在、小学校1年生から6年生の児童16名が在籍し、保護者が仕事を終えて迎えに来るまでの間、指導員に見守られながら、過ごしています。

学校を終えた児童が「ただいまー」と帰ってくると、指導員は「おかえりなさい」と笑顔で迎えます。

放課後児童クラブならではのあいさつです。

宿題を済ませ、みんなでおやつを食べたり、掃除をしたりした後、4時頃から遊びの時間が始まりです。

リラックスして過ごす子どもたちを見て、「ここでは学校とはまた違った、子どもたちの素顔が見れて楽しいですよ」と笑うのは、開設当初から指導員として働く大瀬比呂子さんと岡田愛子さん。

自宅にいる時のような安心感がここにはあるようです。

また、低学年から高学年の子が兄弟姉妹のように過ごすなかで、「年下の子に対する、いたわりの気持ち」が芽生えるなど、子どもたちの成長していく様子が楽しみ」と言います。

指導員の方々は、保育士などの特別な資格は持っていませんが、自らの子育て経験などを生かして、子どもたちの生活を見守っています。

小学校3年の娘さんを預けている保護者の川口博之さんは、「自宅が学校から離れているので、一人で帰らせたり、留守番をさせたりするのは心配。児童クラブなら子どもが何をしているかわかるし、毎日の様子も教えてくれる。安心して仕事ができる」と言います。

また、同クラブでは、夏休みなどの長期休暇時には、他校区で児童クラブに入れない子どもたちの受け入れも行っています。

子どもたちの放課後の居場所として欠かせない存在となった、ふじわら放課後児童クラブ。

毎月一回行っている運営委員と指導員のスタッフミーティングには、議事の記録係として、今年から保護者にも輪番で参加してもらうようにしました。

「保護者会で立ち上げた大切な組織。ミーティングを聞いてもらい、クラブ運営への理解を深めてもらえたら」と大瀬さん達指導員は言います。



指導員の（左から）大瀬さん、岡田さん、行部さん

日出町内の放課後児童 クラブの設置状況

町内の放課後児童クラブは現在、大神、川崎、日出、藤原地区に4クラブあり、計157名の児童（6月1日現在）が放課後を過ごしています。
そして7月20日、豊岡地区でも待望の放課後児童クラブが誕生します。

さざんか児童クラブ

- 代表者 佐藤貴子
- 住所 日出町大神7092・5
（さざんか山茶花保育園内）
- 開設年月日 平成10年4月1日
- 利用者数 36名
- 連絡先 72・8383



かわさき児童クラブ

- 代表者 佐藤忠三
- 住所 日出町川崎5066・1
（川崎保育園内）
- 開設年月日 平成12年4月1日
- 利用者数 49名
- 連絡先 72・6747



ひまわり児童クラブ

- 代表者 堀田和子
- 住所 日出町2125・2
（日出保育園横）
- 開設年月日 平成18年4月1日
- 利用者数 56名
- 連絡先 72・7629



ふじわら

放課後児童クラブ

- 代表者 定平壽一
- 住所 日出町藤原5266・1
（藤原小学校内）
- 開設年月日 平成23年7月21日
- 利用者数 16名
- 連絡先 72・3557



豊岡地区は

7月20日にオープン

平成23年11月の「豊岡放課後児童クラブ設立準備委員会」設立から1年9ヶ月、夏休みの初日7月20日に「とよおか児童クラブ」がオープンします。
豊岡地区の設立によって、日出町内全域で放課後児童クラブができたこととなります。

豊岡小学校校舎増改築事業が終了したのち、特別教室棟（旧館）



とよおか児童クラブが入る特別教室棟

1階の一部を借りて児童クラブの開所をします。小学校の協力で213㎡もの広さの居場所を確保できました。小学校1年生から3年生までの、児童30名程度の利用者を予定しています。
事前に行ったアンケート調査では1年生から3年生までの保護者224人中48名が児童クラブに参加したいと回答しました。
夏休みから始まる「とよおか児童クラブ」、子育て世代が安心して暮らせるまちづくりを目指す日出町に、またひとつ子どもの居場所ができました。

（とよおか児童クラブ開所までの問合先は、福祉対策課子育て支援係 ☎73・3121）

安心して子育てができる

環境づくり

～日出町福祉対策課の取組～

放課後児童クラブ。正式には「放課後児童健全育成事業」と言います。

保護者が労働などにより昼間家庭にいない、小学校に就学している概ね10歳未満の子どもに対し、児童館や保育施設などを利用して適切な遊びや生活の場所を提供し、子どもの健全な育成を図ることを目的としています。

日出町では、平成10年度に最初の放課後児童クラブが大神の山^{さざんか}茶花保育園に誕生し、その後、川崎保育園、日出保育園と、民間保育園の施設内に放課後児童クラブが開設されていきました。

残された藤原地区と豊岡地区は、小学校と保育園の地理的な条件などから開設が遅れ、児童クラブの要望が高まるばかりでした。

そこで、平成22年度に見直された「日出町次世代育成後期計画」において、平成26年度までに、これら2地区にも児童クラブを設置

するという目標を掲げました。

小学校の余裕教室を利用した児童クラブの在り方を検討し、実現にむけて取り組んでいきました。

その結果、藤原地区で平成23年に、豊岡地区では本年7月に小学校の余裕教室を活用した、保護者が運営する新しい形の放課後児童クラブが誕生することになりました。

町内5か所の放課後児童クラブが運営を始めることで、安心して子育てができる環境と子育て世代の就労を支援することができ環境の基礎を構築することができました。



認可保育園における

待機児童解消の取組

小学生の放課後の居場所づくりとともに、保育園に入れない待機児童の解消にも取り組んできました。

日出町では、平成22年5月より待機児童が存在するようになり、一番多い時で19名もの待機児童がいました。

そのため、日出町保育協議会と協力し、定員数の増や施設の定員数を超えて児童が入所できる弾力

運用を実施し、待機児童の解消に努めてきました。

その結果、今年度より待機児童の問題は解消されています。

しかしながら、保護者が希望する認可保育園に入所することができず、やむなく自宅保育をしている方、認可外保育園や私立幼稚園に入園した児童など、本当の解決をしたとは言えない状況です。

また、認可保育園にお願いしている定員の弾力運用も続いています。

核家族化が進み、女性の社会進出の増加、就労形態の多様化など、子どもを取り巻く環境が益々変わっていく中で、決して児童が一人で過ごすことの無いように、そして、子育てと仕事の両立ができるようにすることが日出町の重要施策であり、本当の意味で「安心して子育てできる環境づくり」を推進することになります。

日出町 facebook

パソコンでも身近な情報が満載
<http://www.facebook.com/hijimachi>

仲間に熱い声援
**町立幼・小・中で
 運動会開催**

5月から6月にかけて町内各学校で運動会が開催されました。中学校の運動会は晴天に恵まれ、真夏のような暑さのなか、各種競技が行われました。一方、小学校の運動会では、平年より



9日早い梅雨入りの影響により、朝から雨が降るあいにくの空模様でした。予定どおり開催に踏み切った学校や、前日に延期を決定した学校もありましたが、雨のなかでも子どもたちは、徒競走やリレー、団体競技、応援合戦など、一生懸命に取り組み、日頃の練習の成果を充分発揮していました。

ミヤマキリシマを鑑賞 新緑ハイキング

5月26日、見頃を迎えたミヤマキリシマを鑑賞する「新緑ハイキング」が開催されました。豊岡小学校から経塚山の山頂まで約4.5kmのコースを約80名が参加し、別府湾の景色を眺めたり森林浴を楽しんだりしていました。

大分から参加した佐藤珠美さんは、孫の竹尾咲良（豊岡小2年）さんと一緒に山頂で記念撮影。「孫と一緒に歩いてくれるというので参加しました。とてもいい思い出になりました」と嬉しそうでした。

ピンクに色づいたミヤマキリシマの見頃は短く、6月の中旬ぐらいまでです。



お孫さんの咲良さんと一緒に下山する佐藤さん

学ぶ励みにもなる 「おおいた学びすと賞」受賞



毎月第2火曜日、萬里図書館で行われる「協賛室を読む会」（小串信正先生）で学ぶ会員9名は、大分県立社会教育総合センターが推進する「おおいた学びの輪」事業に参加し、「おおいた学びすと賞」を受賞しました。

代表して申請した吉武忠雄さん（上仁王）は「受講記録カードに記録することで、自分が学んだ歩みを確認することができると言います。」

この日の講座でも、「先哲から学ぶものは多い」と、皆さん先生の話の聞き入っていました。

おおいた学びの輪・・・講座を受講したら受講記録カードに記入、1時間を1単位とします。

取得単位数に応じて、申請により「おおいた学びすと賞」が授与されます。

慶賀訪問「いつまでもお元気で」 100歳おめでとう

大神上深江の市川シメ子さんが5月28日、100歳の誕生日を迎えられ、工藤町長が市川さん宅を訪門し、長寿を祝いました。

町長と笑顔で握手を交わして感激した市川さんは、少し涙を浮かべながら「町長さんにお祝いされて良かった」と喜んでいました。

市川さんは別府市の内成地区から嫁ぎ、以来農業に従事。85歳過ぎまで作業を手伝ってききました。

昨年末に足を骨折したため、現在は歩行器を使っていますが、健康そのもので、身の回りのことはほとんど自分でするそうです。

週に2回通うデイサービスが一番の楽しみで、長寿の秘訣は「間食をしないこと」だと言います。

町内の100歳以上のお年寄りは市川さんで15人となりました。



小学生5名が出場報告 空手道全国大会へ



空手の全国大会に出場する小学生たちが5月30日、役場を訪れ、町長に出場報告を行いました。

出場するのは、日出誠道館で鍛錬する加藤棕航くん(小6)、雲井翔也くん(小6)、福永涼くん(小5)、加藤絢士くん(小4)、福永雅哉くん(小2)の5名。

それぞれ県大会を勝ち抜き、宮城県や東京都で8月にひらかれる全国大会の切符を手に入れました。

県大会で獲得したトロフィーやメダルを前に、加藤棕航くんが「大会までしっかり練習し、試合では勝ち続けて優勝を目指します」と力強く宣言しました。

町長が「また良い結果報告を聞かせてください」と激励しました。

災害危険箇所を確認 日出町防災パトロール

6月7日、町内の災害危険箇所を巡回する防災パトロールを行いました。

長雨などで災害が起こりやすい時期に備え、町と陸上自衛隊、大分県、杵築日出警察署、杵築速見消防組合、日出町消防団などの関係機関で、災害危険箇所の情報を共有しようと毎年行われています。

町内には土砂崩れや地すべりを起こしやすい急傾斜地など、24の危険箇所があり、この日は急傾斜地と老朽ため池の4箇所と真那井丸尾川河口の防災行政無線設置場所をパトロールしました。

このあと、参加者による検討会が開かれ、現場の状況や課題を話し合い、災害時の協力を確認しました。



自分たちの手で 成人式を企画しませんか

平成26年日出町成人式を企画して下さる実行委員を募集します。

新成人の方は、ふるってご応募ください。

- 締切 7月31日(水)
- 問合先 成人式実行委員会事務局
- 事務局 日出町教育委員会
生涯学習課 ☎ 73 - 3156



7月21日は参議院議員通常選挙の投票日です

国政のこれからを決める大事な選挙です。有権者の皆さんは忘れずに投票に行きましょう。

◆投票所について 投票所は下記のとおりです。入場整理券に記載された投票所で投票してください。

投票区	投票所の名称	投票区	投票所の名称
第1投票区	豊岡小学校体育館	第9投票区	赤松区公民館
第2投票区	旧豊岡ふれあいセンター分館	第10投票区	南端小学校
第3投票区	日出町役場	第11投票区	南端地区公民館
第4投票区	川崎地区公民館	第12投票区	後村区公民館
第5投票区	大神中学校体育館	第13投票区	団地集会所
第6投票区	真那井区公民館	第14投票区	内野区公民館
第7投票区	港区公民館	第15投票区	日出町中央公民館
第8投票区	藤原地区公民館		

■投票日

7月21日（日）

■投票時間

午前7時～午後8時

※第10・11投票所は午前7時～午後6時までとなります。

入場券は公示日（7月4日）以降に各家庭にお届けします。

■問合先

日出町選挙管理委員会

（役場総務課内）☎73-3150

◆期日前投票について

投票日当日に、仕事がある方、冠婚葬祭の行事がある方、旅行やおでかけする方など、当日投票に行けそうにない方は、期日前投票が便利です。

※期日前投票所が役場1階ロビーに変更になりました。

【期間】 7月5日（金）～7月20日（土）

【時間】 午前8時30分から午後8時まで

【場所】 日出町役場 新館ロビー（新館1階）



インターネットを利用した選挙運動について

今回の選挙から、ウェブサイト等を利用した選挙運動が可能となりました。

<有権者>

ウェブサイト等（ホームページ、ブログ、ツイッターやフェイスブック等のSNS、動画共有サービス等）を利用した選挙運動が可能です。

電子メールを利用した選挙運動は認められていません。

<候補者・政党等>

ウェブサイト等及び電子メールを利用した選挙運動が可能です。

※選挙運動は公示・告示日から投票日の前日までしか行うことができません。

※未成年者は選挙運動をすることができません。

※ウェブサイト等に掲載されたもの、電子メールにより送信されたものであっても、紙に印刷し頒布することはできません。

※有権者が政党等や候補者から送信された電子メールを自分以外の者に転送することはできません。

町政だより

日出町長 工藤 義見

町村職員研修会で講話

4月10日、別府市内で行われた市町村新採用職員研修会で約200人を対象に首長講話を行いました。

日頃から日出町の職員に伝えていることですので、ここで紹介します。本日、皆さんの研修会で首長講話をすることになりました。これまでの行政経験から、皆さんに参考になればと思います、お話をさせていただきます。皆さんは、この度、希望が叶って難関を突破されて地方公務員となられました。自信を持って、そして誇りを持ってこれからの公務員生活を謳歌し、前進してください。そして地域特性を活かして、将来に希望の持てる、そして安心して暮らせる地域づくりに努めてください。

大切なことは「親切な対応と仕事の迅速性」です。皆さん方の今後の活躍を期待します。

地方公務員について考える

先の平成の合併により、全国の市町村数は、この4月1日現在で1719市町村、市789、町746、村184となっています。

大分県は、14市、3町、1村の18市町村で、自治体数の大変少ない県です。

さて、行政の基本となる法律に、地方公務員法や地方自治法があります。地方公務員法には、職員の遵守事項が詳しく規定され、種々の権利と合せて、秘密を守る義務、職務に専念する義務などが定められています。

また、すべての公務員は、全体の奉仕者として公共の福祉のため勤務し、且つ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならぬとされています。

公務員はいわゆるサービス業で、パートの店員さんと同じです。納税者の皆さんへ福祉やサービスの提供を行う奉仕者です。そして、その職務の遂行に当たっては、法令等に従い、且つ、上司の職務上の命令に従わなければなりません。公務員として、また、一人の社会人としても自覚を持って、これからの永い人生を進んでいただきたいと思っています。

真似るから学び、挨拶の励行

これからは、これまでとは大きく違って慣れない仕事に直面します。先

輩の皆さんの仕事ぶり、職場内での仕事を真似ることを通して学び、分からないことは上司や先輩に質問、相談をし、早く仕事に慣れていただくことが第一です。

職場は、仕事をする場所ですが、お互いの信頼関係に基づいて心を通わせる場でもあり、人間関係が大切です。会話するとき、目線を相手に合わせ、気配り、心配りを忘れずに信頼関係を築いてください。しばしば、真似のできない素晴らしい気配りのできる人に遭遇しますが、やはり人柄なのでしょう。

指示の放置や報告漏れは禁物

自治体には組織として、部、課、係などがあり、これを統括する課長、係長などが置かれ、長の指揮のもとに仕事は進められています。既に皆さんは、組織の一員として配属され、周辺に先輩の方や係長がいて、担当する事務を持ち、指示命令系統ははっきりしています。

まずは、割り振られた事務分掌をよく理解し、同時に先任者がこれまでに担当し、作成した書類に目を通し、自分なりに仕事の全体像を把握してみてください。

仕事を行う上で大切なことは、報告、連絡、相談です。適時、適切に報告が必要です。報告は仕事が終わってからではなく、途中経過や仕事が中断

している場合でも、報告の対象です。上司からの指示もはっきりしたものから、暗示に近いものまでいろいろです。

首長の方針、政策を理解する

首長の掲げる戦略、政策を十分理解し、担当者として政策を実践することが求められます。首長は自己の政策を実現するため、所信表明、議会答弁、各種会議、庁内会議で所信、考え方を常に述べています。

しかし、実際には真意はなかなか伝わりにくいもので、意外と正しく理解されません。首長や上司の意向を理解する機会は沢山あるはずで、よく理解者として実践し、仕事に励んでほしいと思います。政策、考え方を正しく理解し、施策実現、具体的な提案、実践を期待します。

よく職場で見られる光景です。意見や考え方は大変立派なんです。他の誰かが担当することで、自分の仕事ではないと考えている人が意外に多いように思います。人のことではなく、自分の仕事と思つてしっかりとやっていくことが大切です。

そのためにも住民から多くの意見や考え方を学び、また地域の歴史、文化に触れるなど、日頃の自己修練が大切になってきます。

(次号につづく)

小規模ハウス設置補助金

平成25年度より、直売所等で農作物を販売している農業者の方々に、ハウス資材購入費の一部を助成します。

■補助対象

単棟パイプハウスの資材費用
(100㎡～200㎡)

■条件

○農業者3戸以上で構成される農業者団体等（代表者、運営規約等が必要）

○町内在住者

○町税を完納している

■補助金

総事業費の4分の1以内（上限75,000円／100㎡）

■申込期限 7月19日（金）

■問合先 農林水産課農業振興係
☎73・3127

国民年金保険料納付免除・猶予制度があります

経済的な理由等で国民年金保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる制度があります。また、退職（失業）を理由とした特例免除制度もあります。○本人および配偶者、世帯主の前年所得が一定以下であることが条件です。

○現在、免除を受けている方で引き続き免除を希望される方も、7月以降改めて申請が必要です。

■問合先 住民課年金係
☎73・3122

あき地所有者のみなさまへ

あき地は、その所有者が管理しなければなりません。管理を怠ると雑草や樹木が繁茂し、近隣の方々に不快感を与え、害虫などの発生する原因になります。また、ごみの不法投棄・火災誘発場所ともなりかねません。あき地の適正な管理をお願いします。

■問合先 生活環境課
☎73・3128

敬老（喜寿・米寿）のお祝いについて

町では、多年にわたり社会に貢献された方々を敬愛し、長寿をお祝いするため、お祝い品をお贈りしております。

（今年度の対象者）

○喜寿（77歳） 昭和10年10月1日

○昭和11年9月30日生まれの方

○米寿（88歳） 大正13年10月1日

○大正14年9月30日生まれの方

該当される方には、8月上旬に文書によりご案内させていただきます。

県営・町営住宅入居者募集 全6戸

■募集期間

7月1日（月）～7月12日（金）

■応募資格

次のすべてに該当する方

※ただし、県営住宅については、①の条件は除きます。

- ① 町内に住所を有する、または勤務先が町内にあること
- ② 入居者の合算所得が年額 1,896,000 円以下であること
- ③ 税金の滞納がないこと
- ④ 入居者名義の持家がないこと
- ⑤ 独立していて、他の者の扶養に入っていないこと
- ⑥ 住宅に困っていること
- ⑦ 入居者が暴力団員ではないこと

■抽選

7月18日（木）11時～
役場旧館3階 大会議室

■申込・問合先

都市建設課管理係 ☎73-3172

県営・豊岡住宅 1戸

所在地 日出町大字豊岡6060番地
構造 中層耐火構造
家賃 16,000円～25,900円
駐車場 1台のみ（2,000円）
※浴槽有、ボイラーは入居者負担、下水道設備有。
※入居指定日があります。

町営・豊岡住宅 2戸

所在地 日出町大字豊岡6060番地29
構造 中層耐火構造
家賃 12,700円～20,700円
駐車場 1台のみ（無料）
※浴槽、ボイラーは入居者負担、下水道設備有。

町営・仁王住宅 2戸

所在地 日出町970番地
構造 中層耐火構造
家賃 16,000円～25,200円
駐車場 1台のみ（無料）
※浴槽、ボイラーは完備。下水道設備有。

町営・藤原住宅 1戸

所在地 日出町大字藤原459番地1
構造 簡易耐火構造2階建
家賃 10,100円～15,100円
駐車場 1台のみ（無料）
※浴槽、ボイラーは入居者負担。トイレは、汲取り式。

9月より、住民登録されている住所へお祝い品を送る予定です。9月末になってもお手元に届かない場合はご連絡ください。

※なお、9月1日時点で日出町民で無くなった方は、対象から除きますので、ご了承ください。

■問合せ 福祉対策課地域福祉係
☎ 73・3121

小学校入学に向けた教育相談会

障がいのある児童や発達段階に不安のある児童の小学校入学に向けた相談会を行います。

費用は無料で個別に実施します。

■日時 9月下旬を予定（具体的な日程は相談させていただきます。）

■場所 町中央公民館

■対象者 来年度小学校入学予定で、障がいのある児童や発達段階に不安のある児童の保護者または関係者

■相談員 県教育委員会および町教育委員会指導主事

■申込期限 8月16日（金）

■申込・問合せ 教育委員会学校教育課

☎ 73・3171

おおいた夏の事故ゼロ運動

大分県では7月16日（火）から7月25日（木）までの10日間、「お

おおいた夏の事故ゼロ運動」が行われます。

7月になり夏休みに入る子供や若者の解放感、夏の行楽シーズンによる交通量の増加、暑さからくる疲労等による交通事故の多発が懸念されます。

この運動を契機に交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組みしましょう。

■問合せ 生活環境課
☎ 73・3128

感動を集める作品を ときめき作品展作品募集

県内の障がいのある方を対象に作品を募集します。たくさん応募をお待ちしています。

■募集作品 絵画・写真・陶芸・

工芸・書・合作

■展示会場 大分市アートプラザ

■展示期間 11月14日（木）～18

日（月）

■申込書 福祉対策課障害福祉

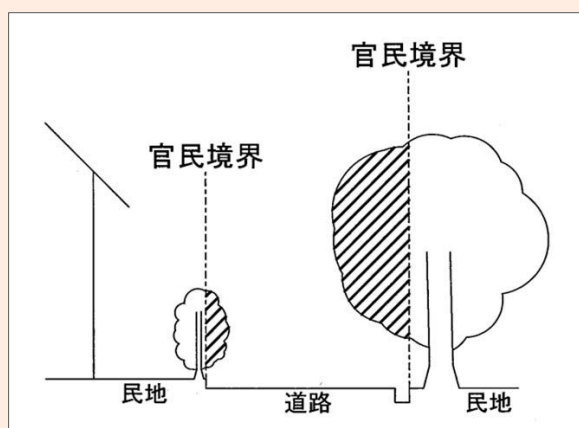
係に備え付けています。（日出町のホームページからもダウンロードできます。）

■申込期間 8月1日（木）～30

日（金）

■問合せ 福祉対策課障害福祉係
☎ 73・3126

道路上にはみ出している 樹木伐採のお願い



最近、町道に隣接する民地から、生垣や樹木が道路上にはみ出し、通行の障害となっている箇所が見受けられます。特に道路の幅が狭い場所では、事故に繋がるおそれがあります。上のイラストで示す、官民境界を越える樹木や生垣の所有者の方は伐採をお願いします。

■問合せ 都市建設課
☎ 73・3172

平成25年度 地方税徴収強化対策事業

～県から税務職員が派遣されます～

県と市町村との連携による地方税徴収対策として、日出町では、7月より大分県の派遣職員と町職員が連携して滞納整理を行います。

再三の催告に応じない滞納者や収入があるにもかかわらず少額の納付しかしない悪質な滞納者には、「公平・公正な税の負担」と「地方税に対する納税者の信頼」を確保するため、預貯金や給料などの財産の差押を行います。

納め忘れのある方は、早めの納付をお願いします。

■問合せ 税務課収納係
☎ 73-3123

平成25年度健康づくり推進員が決まりました ～一緒に健康づくりに取り組みませんか～

“健康づくり推進員”とは、住民と行政のパイプ役となり、地域の方と一緒に健康づくりに取り組む方々です。各自治区で「健康づくりを推進してほしい！」という思いを受け、区長から推薦された方が“健康づくり推進員”として委嘱され、平成25年度は76行政区から121名が選ばれました。

健康づくり推進員は各自治区や健康づくり推進協議会（推進員で組織した団体）を通して健康に関する取り組みを行います。各行事を行う際には、町民に対して周知を行いますので、みなさんふるってご参加ください。

写真は健康づくり推進員の取り組みの様子です。



推進員手作りの講演会



青空のもと町民みんなで歩こう会



藤原南部区推進員が開催する教室
“ひまわりの会”



協議会の学習会として AED 使用法を学ぶ

健康子育て

7月の休日当番医 健康増進課 ☎ 73 - 3130

* 診療時間 9 時～ 17 時

* 町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

7月の休日当番医

7日	岡田内科クリニック	28-0101
14日	鈴木病院	73-2131
15日	日出児玉病院	72-2724
21日	日出中央医院	72-2534
28日	サンライズ酒井病院	72-2266

8月の休日当番医

4日	川崎診療所	28-1611
11日	てしまこどもの杜クリニック	28-0870
18日	酒井医院	72-2624
25日	江本眼科	28-1700

子宮頸がん予防ワクチンの接種に関する積極的勧奨の一時差し控えについて

子宮頸がん予防ワクチンは、本年度より定期接種として実施していますが、厚生労働省において、副反応報告について審議された結果、一時的に積極的な予防接種の呼びかけを差し控えることとなりました。

ただし、定期接種は中止ではありませんので、希望者は引き続き公費負担において接種することができます。

なお、接種を受ける際は、医師よりワクチンの有効性・安全性等について十分説明を受けたうえで接種してください。

■ 問合先 福祉対策課子育て支援係
☎ 73-3121

第16回大分県舞台芸術フェスティバル in ひじ

NPO法人劇団道化

のらペンギンのペンじろう

- 日時 8月1日（木）
開場 10時30分
開演 11時
- 場所 町保健福祉センター
多目的ホール



- チケット
○ 前売り 3歳以上 700円
ペア券 1,000円
○ 当日 3歳以上 800円
ペア券 1,500円

- 申込・問合先 日出町児童館
☎ 85-8820

同時開催

「おかあさんたちのちっちゃん作品展」

昨年的好评を受けて今年も開催します。

作品を出展して下さる方を募集しています。



- 子育て広場・子育て相談・援助
月～金 9時～16時
- 赤ちゃん広場(0歳～2歳)
2日(火)・9日(火)・16日(火)・23日(火)・30日(火) 10時～12時
- エアロビクス教室(0歳～就学前)
5日(金)・12日(金) 10時45分～11時45分
- 忍者になってあそぼう(0歳～就学前)
11日(木) 10時～12時
- 誕生会&水遊び(0歳～就学前)
15日(月) 11時～12時
- 夏の海辺にLet's go(0歳～就学前)
18日(木) 11時～(町中央公民館)
- ネックレスをつくろう(0歳～就学前)
25日(木) 11時～
- 手作り楽器をつくろう(0歳～就学前)
(8月)1日(木) 11時～

- 親子リトミック教室(乳幼児・要申込)
2日(火) 11時～12時
- たのしい絵本読み聞かせ(乳幼児)
19日(金) 11時15分～11時45分
- たくさんの積み木であそぼう!
24日(水) 10時30分～(乳幼児・要申込)
- ボールであそぼう!(学童・要申込)
25日(木) 13時30分～15時
- スポーツチャンバラにチャレンジ(学童)
29日(月) 13時30分～(要申込)

- 絵本の読み聞かせ
1日(月) 10時30分～
- エアロビクス(お母さん向け*乳幼児から一緒に参加可能・要申込・600円)
1日(月)・22日(月) 13時30分～
- わくわく保育園(19年4月～21年8月生・要申込・昼食代1組400円)
3日(水) 10時15分～
- 七夕まつり・そうめん流し
6日(土) 10時30分～13時
- 赤ちゃん広場(0歳児・要申込・200円)
12日(金) 10時30分～
- 魚釣りゲームをしよう!
15日(月) 9時～
- 巡回児童館(あつまれ!ちびっこ)
19日(金) 10時30分～町中央公民館
- みんなで誕生日パーティ!(乳幼児親子・要申込・200円) 31日(水) 10時30分～
- 親子グループ活動 10時30分～
0～1歳児 3・10・17日(水)
2歳児 4・11・18日(木)
3～5歳児 2・9・16日(火)

講座案内

お母さん教室を開催します

妊娠中のお母さんを対象に、妊娠中の過ごし方や出産についてのお話、調理実習を行います。赤ちゃんの健やかな成長を願って、楽しく勉強しましょう。

他の妊婦さんと交流が持てるよい機会にもなりますので、ぜひご参加ください。

■場所 町保健福祉センター母子保健室

内 容	日 時	申込期限	持ってくるもの
「妊娠・授乳期の食事」 ・管理栄養士によるお話 ・調理実習	8月6日(火) 10時～12時30分	7月26日(金)	・母子健康手帳 ・筆記用具 ・エプロン ・三角巾
「楽なお産をするために」 ・お産のしくみのお話 ・おっぱいのお話	8月21日(水) 10時～12時	8月16日(金)	・母子健康手帳 ・筆記用具

※楽な服装でお越しください。

■申込・問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121



ご案内

～後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ～

平成25年度の保険料が決定いたしましたので、7月中旬に決定通知書をお送りします。保険料の納め方については、通知書の『期別保険料額』をご覧ください。「特別徴収額」の欄に保険料が記入されている場合は、年金から差し引かれます。「普通徴収額」の欄に記入されている場合は、納付書等で納めていただきます。ただし、口座振替申請をされている方は、納期限の日に通知書に記載している金融機関から振り替えさせていただきますので、手続きは必要ありません。

■7月中旬に新しい保険証を送付します

- ・現在の緑色の保険証は、7月末で有効期限が切れます。
- ・8月1日以降は新しい桃色の保険証を使ってください。
- ・保険証は上記の保険料額決定通知書とは別に送付します。
- ・「一部負担金の割合」は、平成24年中の所得に基づいて判定されています。

■平成25年度限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付

現在発行している減額認定証は、7月31日で有効期限が切れます。

8月以降も必要な方は、申請をしてください。

<対象となる方> 平成25年度住民税非課税世帯の方

<申請に必要なもの> ①保険証 ②印鑑 ③過去1年間に90日を超える入院があれば、入院日数が分かる証明書(領収書等)

【非自発的失業者の保険料の減免について】

非自発的に失業した方は、申請により保険料が減免される場合がありますので、お問い合わせください。

■問合先 健康増進課国保医療係 ☎73-3133

●行政相談

場 所 役場新館3階333会議室
日 時 7月2日(火) 10時～15時
問合先 総務課 ☎73 - 3150

●心配ごと相談

場 所 役場新館3階333会議室
日 時 7月9日(火) 10時～15時
問合先 福祉対策課 ☎73-3121

●心配ごと・行政合同相談

場 所 藤原地区公民館
日 時 7月16日(火) 10時～15時
問合先 総務課 ☎73 - 3150

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」
 みのり障がい者生活支援センター
 ☎72 - 2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター
 ☎72 - 1682
 (受付時間: 8時～17時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター
 (健康増進課内) ☎73 - 3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73 - 3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎0120 - 462 - 110
 (24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局
 ☎0978 - 62 - 2271

●法律相談 (要予約)

日 時 第2火曜(保健福祉センター)
 第4火曜(役場333会議室)
 ※祭日の場合は休み
 13時30分～16時30分
費 用 30分につき5,000円
 ※収入が一定以下の方及び多
 重 債務の相談は無料
申込・問合先 大分県弁護士会
 ☎097 - 536 - 1458

新刊案内



『愛の徴』天国の方角 Signum Amoris: Direction Caeli
 近本洋一：著 講談社：刊

17世紀のフランスで希望を求める旅に出たみなし子のアナ。近未来の沖縄で先端科学実験に参加した語学技官の鈴。それぞれの時代に生きるふたりは、やがて歴史に秘められた壮大な奇蹟へと導かれ…。



『僕の島は戦場だった』
 封印された沖縄戦の記憶
 佐野真一：著
 集英社インターナショナル：刊

あの夏、沖縄で何が起きたのか? 約20万人の戦死者を出した沖縄戦。当時子どもだった世代が、60余年の沈黙を破って“戦争”を語る。『kotoba』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『ずっとまもっているよ』
 メアリー アン フレイザー：作
 福音館書店：刊

ウミガメ、トリ、ヒョウ…。おとなになるまでの時間はそれぞれ。その間、動物の親は、どんなふうに子どもを守っているのでしょうか? 子どもたちを「かがく」の世界に案内する絵本。



『奥の奥の森の奥に、いる。』
 山田悠介：著 幻冬舎：刊

人里離れた奥地で、政府は密かに悪魔の遺伝子を持つ男女を軟禁し、悪魔を育てる牧場として管理している。ここで生まれた男は15歳で“悪魔を発症”する。ある日、少年6人が女や子供を連れ、この牧場から逃げ出すが…。

7月の休館日

1日・8日・14日・15日・22日・28日・29日

■ブーフーウーによる読み聞かせ

○日時 7月13日 (土) 10時30分～11時30分
 0歳～3歳向け

○日時 7月27日 (土) 10時30分～11時30分
 4歳～小学校低学年向け

■FUMFUM (ふむふむ) による読み聞かせ

○日時 7月26日 (金) 11時～11時30分
 0歳～5歳くらいまで

募集

裁判所職員採用一般職試験（高卒者試験）

受験案内及び受験申込書は、最寄りの裁判所で配布。詳細についてはお問い合わせ下さい。

- ▼第1次試験 9月15日(日)
- ▼申込受付期間 7月16日(火)～25日(木) 消印有効
- ▼問合先 大分地方裁判所事務局
☎097・532・7161

消防設備士試験

- ▼日時 9月1日(日) 10時～
- ▼場所 大分大学
- ▼試験種類 全類
- ▼願書の配付場所
○大分県消防保安室○県内各消防(局) 本部○消防試験研究センター大分県支部
- ▼願書受付期間
- 電子申請
- 7月2日(火)～14日(日)
- 書面申請
- 7月5日(金)～17日(水)
- ▼提出・問合先 消防試験研究センター大分県支部
☎097・537・0427

狩猟免許試験

手数料は各試験とも5,200円ですが、既に狩猟免許を所持しており別の種類の狩猟免許試験を受ける場合は3,900円です。東部振興局備え付けの申請用紙を使用して下さい。

- 【試験①】
- ▼場所 杵築市健康福祉センター
- 銃猟 8月18日(日)
- ▼受付期間 7月23日(火)～8月5日(月)
- 【試験②】
- ▼場所 大分県国東総合庁舎
- 銃猟 8月18日(日)
- ▼受付期間 7月23日(火)～8月5日(月)

初心者狩猟講習会

県の行う狩猟免許試験の受験者に予備知識を高めてもらうため、大分県猟友会

が初心者狩猟講習会を開催します。日程が合わない方は、佐伯市、日田市、豊後大野市、宇佐市でも講習会を予定しています。お問い合わせ下さい。なお両方を受講する方の受講料は12,000円です。

- 銃猟・わな猟
- 「日出町保健福祉センター」
- ▼日時 8月25日(日)
- ▼受付期間 7月15日(月)～26日(金)
- 「大分県林業会館」
- ▼日時
- ①7月20日(土)
- ②9月21日(土)
- ▼受付期間
- ①7月1日(月)～10日(水)
- ②9月1日(日)～11日(水)
- ▼受講料 8,000円
- 第一種銃猟・第二種銃猟
- 「大分県猟友会会議室」
- ▼日時
- ①7月27日(土)・28日(日)
- ②9月28日(土)・29日(日)
- ▼受付期間
- ①7月1日(月)～10日(水)
- ②9月1日(日)～11日(水)
- ▼受講料 12,000円
- ▼申込・問合先 速見郡猟友会事務局(吉高)
☎72・5840

介護支援専門員実務研修受講試験

受験案内や受験申込等は県保健所や役場健康増進課等で配布。詳細については必ず受験案内でご確認下さい。また、県のホームページにも受験案内等を掲載します。

- ▼日時 10月13日(日)
- ▼場所 大分市、佐伯市、日田市
- ▼受付期限 7月24日(水)
- ▼試験手数料 8,500円
- ▼問合先 県高齢者福祉課
☎097・506・2692

相談

視覚障がい教育相談(巡回相談)

- ▼日時 8月16日(金) 10時～15時30分
- ▼場所 別府市総合教育センター
- ▼対象 視覚障がいのある幼児児童生徒及びその保護者・関係者(保育士・教員等)
- ▼相談内容 家庭での接し方や保育・教育・医療に関すること
- ▼申込方法 希望者は町教育委員会(☎73・)

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析



こうまつ循環器科クリニック

医療法人 泰晋会

日本循環器学会認定 循環器専門医

医学博士 院長 幸松晃正

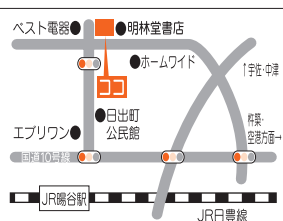
診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	●	●	●

休診日: 日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前

☎(0977)73-0077

<http://koumatu.or.jp/>



救急告示病院

日本医療機能評価機構認定病院



サンライズ酒井病院

◆診療科目

整形外科・脳神経外科・外科
内科(消化器・呼吸器・循環器・血液)
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設

介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)
グループホーム サンライズ(28-0770)
ショートステイ サンライズ(72-1111)

日出町(JR陽谷駅前)

☎0977-72-2266

医療法人 平成会ホームページ <http://www.heiseikai.com/>

3157)へお問い合わせの上、「相談票」を教育委員会にご提出下さい。

▼申込期限 7月30日(火)

▼問合せ 県立盲学校
097・532・2638

聞こえとことばの教育相談会

相談は個別に行い、内容については秘密を厳守します。相談時間等はお申し込み後、別途連絡いたします。相談無料。

▼日時 8月20日(火)
9時30分～15時30分

▼場所 別府市総合教育センター

▼対象 0才から18才までのお子さま及びその関係者

▼相談内容

○育児や学習、生活についての相談

○就学や転学についての相談

○聴覚障がい教育に関する情報提供

○医療・福祉・保健・教育機関等との連携等

▼申込方法 県立聾学校へ電話もしくはFAXでお申し込み下さい。

▼申込期限 8月9日(金)

▼問合せ 県立聾学校

097・543・2047
fax 097・546・2111

県司法書士青年の会 無料相談会 in 山香

予約不要ですが、相談内容を含めた予約をいただければ、相談がスムーズに進むこともあります。司法書士には守秘義務がございますので、安心してお越し下さい。

▼日時 7月6日(土)
10時～15時

▼場所 杵築市商工会

▼内容 借金(多重債務)問題、相続・遺言、名義変更、成年後見、不当な契約等

▼問合せ 杉安司法書士事務所
0978・63・5876

外国人無料相談会

国籍・相続・残留ほか、過去相談内容として、DV・就職・保険等もあります。英語等、通訳もつきます。

▼日時 7月7日(日)・8月4日(日)

▼場所 Bunko 総合文化センター地下1階 国際交流プラザ

▼問合せ 原田

0979・43・6329

講座 赤十字救急法等講習会

【救急法基礎講習】

▼日時 7月25日(木)・26日(金) 18時40分～21時

▼内容

①救急法概論②心肺蘇生とAEDの使い方③異物除去

▼対象 15才以上の方

▼定員 30名(定員になり次第締切)

*申込が10名に満たない場合は中止することがあります。

▼受講 無料

*講習教材費・保険料等として1,500円が必要。

【赤十字幼児安全法支援員資格継続研修会】

▼日時 7月18日(木)
10時～15時

▼対象 資格を取得されて2年以上経過した方(資格有効期限から1年前までの認定証を有する方)

▼定員 20名(定員になり次第締切)

*申込が5名に満たない場合は中止することがあります。

▼内容

①日常起こりやすい事故の予防と手当②一次救命処置③こどもの病気と看病のしかた

▼受講 無料

*教材費・保険料等として1,000円が必要です。

▼場所 日本赤十字社大分県支部

▼申込・問合せ 日本赤十字社大分県支部
097・534・2236

危険物取扱者保安講習

8月27日(火)～10月2日(水)の間で、講習区分別に県内各地の会場に行きます。詳細はお問い合わせ下さい。

▼受付期間 7月22日(月)～30日(火)

▼受講手数料 4,700円

*大分県収入証紙で納入。

▼提出・問合せ 杵築速見消防組合
0978・62・4341

しいたけ栽培研修生募集

しいたけ栽培への就農を検討中の方、就農間もない方等、皆様の参加をお待ちしています。

【栽培基礎研修】

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人 久寿会

鈴木病院

速見郡日出町3904番6
TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック 介護施設すずらん

速見郡日出町藤原1691番地1
TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

B&A 矯正歯科クリニック
- 子どもや大人の歯並び・かみ合わせの治療専門 -

月・水～土曜日 10:00～19:00
日曜日 10:00～17:00
休診日:火曜日・祝日

別府市南立石一区2組

★別府ICより杉乃井ホテル方面へ、車で約5分
★国道10号より富士見通りを杉乃井ホテル方面へ
ローソンもみじ坂店となり

歯並び・かみ合わせのご相談は
TEL: **0977-26-3321** まで

(検索) B&A矯正歯科

計4回開催する研修会
(講義及び簡単な実技)を
通して、しいたけ栽培の基
礎を学ぶ研修です。

▼日時 9月8日(日)(予
定)

▼場所 農林水産指導研究
センター林業研究部きの
こグループ

▼募集人員 40名

【生産現場通型研修】

最大12日間、研修生在住
地の近隣優良生産者の生産
現場に通い、生産者から直
接、技術指導を受ける実践
研修です。

▼募集人員 8名

▼受講締切 7月31日(水)

▼申込・問合先 県東部振興局
0978-72-0156

たけのこ生産竹林楽校

地域の荒廃した竹林を再
生し、たけのこの生産等有
効に活用したいと考えてい
る方を募集します。受講料
については無料ですが、研
修場所までの交通費は各自
負担です。材料費について
は、一部負担していただく
こともあります。

▼日時 9月下旬、3月上
旬、3月下旬(計3回)

▼場所 日出町、福岡県八

女市立花町

▼内容 生産・竹林管理の
知識、技術。先進地の視
察。生産・流通及び竹林
の持続管理

*日時・場所・内容につ
いては、講師の都合や天候等
により変更することがあり
ます。研修は現地集合で
す。

▼募集期間

7月1日(月)～31日(水)

▼申込・問合先 県東部振興局
0978-72-0156

ギャンブル関連問題 家族学習会

本人の回復に向けて、
ギャンブル関連問題への理
解を深め対応について、ご
家族が学びあう学習会で
す。

▼日時

○第1回 7月30日(火)

○第2回 8月27日(火)

*両日とも13時30分～15時
30分。

▼場所 県こころとからだ
の相談支援センター

▼対象 ギャンブル(パチ
ンコ、スロット、競輪、
競馬等)関連問題を持つ
方のご家族

▼内容 専門医師や弁護士

による講話、家族の体験発
表、家族同士の話し合い

▼参加 無料

*事前申込が必要。

▼申込締切

7月23日(火)

▼申込・問合先

県こころとからだの
相談支援センター

097-541-5276

親子料理教室

～夏のおやつに挑戦!～
▼日時 7月20日(土) 10
時～13時

▼場所 別府大学

▼対象 児童・生徒と保護
者24組

▼費用 保護者500円、
児童・生徒1人目300
円、2人目から200円

▼持ち物 エプロン、三角
巾、児童・生徒の皆さん
は上履き

▼申込締切 7月12日(金)

*人数多数の場合は、先着
順とします。

▼申込・問合先 別府大学

066-9630

その他

浄化槽の
維持管理について

浄化槽の適正な維持管理
が行われていない場合は、
悪臭や河川等の水質汚濁の
原因となり、生活環境の悪
化を招くこととなります。

このため浄化槽法では、
浄化槽を使用されている方
に対し、浄化槽の「保守点
検」「清掃」及び「法定検査」
の実施が義務付けられてい
ます。

「保守点検」の頻度は、
浄化槽の種類等によって異
なるため、契約されている
業者等へご確認下さい。

▼問合先 東部保健所
067-2513

全国健康保険協会大分支 部から移転のお知らせ

7月16日(火)よりホル
トホール大分へ移転統合し
ます。あわせて別府年金事
務所内出張窓口も移転しま
す。

▼新住所

〒870-8570

大分市金池南1-5-1

ホルトホール大分(MN

Cタウン2階)

097-573-5630

*別府年金事務所は移転し
ません。出張窓口のみの移
転です。



げんきや 元氣家整骨院

～肩・腰・膝の痛み、交通事故治療。お気軽に相談下さい!!～

診療時間表

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:30	●	●	●	休	●	●	●	休
15:30～20:00	●	●	休	休	●	●	休	休

大分県速見郡日出町3888-5
(日出オレンジcom横ホームワイド前)
TEL&FAX 0977-75-8765

リフォーム・新築工事

既存建物の耐震化工事行います



仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 **樋口建設**
樋口 浩 一級建築士事務所
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2 (産業道路入口) ☎ 72-8486
http://www.higuchi-y.com FAX 72-9595

町民文芸

豊岡 赤山 ちえ
花畑の季の移り定かなり
牡丹芍薬散りて春過ぐ

藤原 渡邊 睦子
豊の船に乗りたる友らと再会を
約して別るる春の夕べを

藤原 村岡 祥子
山並みに夕陽の差して見慣れたる
杉の木立ちを一筋照らす

日出 杉田美智子
時鳥啼く山畑に手を休め
熟れし枇杷の実一つ味う

川崎 濱本紀代子
街路樹のヤマモモ落ちて黒き道
すべらぬやうにペダルこぎゆく

▼問合先 全国健康保険協
会（協会けんぽ）大分支部

☎ 097・514・3077

＊7月12日（金）までの問
合先です。

2013年夏

福祉のしごと就職フェア

福祉の仕事をめざす方の
就職活動を応援。福祉事業
所の採用担当から直接話を

聞けるチャンスです。参加
無料。無料託児コーナー有。

▼日時 8月4日（日）
13時～16時

▼場所

県社会福祉介護研修センター

▼内容 就職面談、各種相談等

▼申込・問合先

県福祉人材センター

☎ 097・552・7000

豊岡 森永三千代
母子してバドミントンや梅雨晴間

川崎 塩出千鶴子
農水路雨蛙鳴き低き空

日出 大野仁王
枇杷熟る下枝の部分まだ青し

豊岡 坪田京子
「時の日」も時の流れは容赦なし

日出 永松美知子
道の駅梅雨の晴間の忘れ傘

日出 定平勝義
妻運ぶ水の音と夏料理

お誕生おめでとう

（一）内は保護者名・地区名

山崎 朔汰（靖典 是城）
花宮 我龍（雄彦 中の三）
山村 輝陽（哲仁 西の二）
松井 響大（康隆 辻間団地北）
野中 竣介（紀徳 日出中央）
山本 琉花（聖 上仁王）
二宮 慶太（隆一 堀）
小野 結乃華（直也 南部）
永易 瑛大（雄一郎 宗行）
比江島 葵生（弘貴 内野）
正留 魁辰（裕敏 後村）
道西 空（宏 大神中央）
佐藤 貴生（昌彦 高尾）
紺田 遥叶（正彦 原山）

「夏福をお祈りいたします」

（一）内は行年・地区名

衛藤 宏士（65 高平）
桑野 ツヤ子（88 宮の下）
永松 正雄（87 辻間団地東）
井上 文博（79 辻間団地西）
朝来 サザエ（89 辻間団地西）
屋田 美代子（94 佐尾）
白杵 江美子（90 佐尾）
長野 俊博（74 内堀）
伊東 義雄（81 日出団地）
河野 カジ（91 東部）

井上 ハツ（84 東部）
川野 隆子（92 宗行）
平早水 シズ子（88 西小深江）
二宮 好子（81 内野）
河野 ミツ子（83 北大神）
利光 アサオ（100 中村）
神崎 住人（69 大神中央）
廣津 淳一（77 港）
松本 ミチ子（91 原山）
小石 直子（81 真那井）
＊5月届出分（敬称略）

地域通貨の有効期限 にご注意ください。

平成25年3月31日で地域
通貨事業（紙幣の新規発行）
が終了しましたが、桃色の
紙幣に限っては平成25年9
月30日まで使用できるよう
にしております。

この桃色の紙幣に記載さ
れている有効期限は平成26
年3月31日までとなってい
ますが、使用できる最終期
限は平成25年9月30日です
ので、お間違いのないよう
ご注意ください。

問合先 政策推進課

☎ 73・3116

第2回ハモ祭りを開催します

日出町の新たな名産として売り出し中の「日出産ハモ」を
さらに町民の皆様知ってもらい、味わってもらうため、今
年もハモ祭りを開催します。

日出漁師オリジナルグルメのハモの串揚げ『ハモッティ』
の販売や、オープンしたばかりの鮮魚捌き所で加工したハモ
の切り身販売などを予定しています。

皆様のご来場をお待ちしております。

- 開催日時 7月27日（土）10時～
- 開催場所 大神漁港魚市場
- 問合先 大分県漁協日出支店 ☎ 72-2051



『日出町グルメガイドブック（仮称）』掲載店舗募集

このたび町では、地域の「食」情報の発信を目的としたガイドブックの制作を計画しております。
これにあたり、掲載希望の店舗を幅広く募集いたします。（掲載無料）
また、応募いただいた店舗の中から、町の定住促進雑誌にも掲載させていただく場合があります。

- 応募条件 ①食品を提供・販売する飲食店または販売店であること。
②町内に店舗を有すること。
③掲載にあたり取材等に協力できること。
※当事業の趣旨に照らし合わせ、上記条件にかかわらず掲載の可否を判断する場合があります。
- 応募締切 7月31日（水）
- 応募方法 店舗名、連絡先、販売商品・メニュー等の内容、PRしたいこと等について、所定の申込用紙に明記のうえ、商工観光課窓口またはFAX、電子メールでお申込みください。
※申込用紙は商工観光課窓口で配布のほか、日出町ホームページよりダウンロードできます。
- 応募・問合せ 商工観光課 TEL：73-3158 / FAX：73-3169 / Email：kankou@town.hiji.oita.jp



糸ヶ浜ビーチフェスタ2013 参加者募集

真夏の日差しを浴びてビーチで思いっきり体を動かす「糸ヶ浜ビーチフェスタ」が今年も開催されます。
子供から大人まで楽しめる浜辺での各種競技は事前申込が必要です。いずれの競技も先着順ですので、早めのエントリーをお待ちしています。

< 事前受付競技 >

- ・ビーチバレーボール（参加料：1チーム3,000円）
今年度よりクラス別にて競技を実施します。
 - ・Aクラス（上級者・入賞経験者）
 - ・Bクラス（その他）
 - ・ビーチ水鉄砲（参加料：1チーム1,000円）
 - ・サンドアートコンテスト（無料）
 - ・ビーチフラッグス（無料）
 - ・小学生ミニドッジボール（無料）
- ※そのほか、お楽しみ抽選会もあります。

- 日 時 8月4日（日）
8時20分～16時
- 場 所 日出町大神 糸ヶ浜海浜公園
- 申込・問合せ
糸ヶ浜ビーチフェスタ実行委員会事務局
☎ 72-4255（日出町観光協会内）

ホテルソラージュ日出町民様への感謝デー
日頃のご愛顧に感謝いたしまして
日出町民の皆さまだけに

7月7日(日)

HOTEL SOLAGE **SPLASH POOL**

無料開放
いたします。

スプラッシュプール GAO
[プール営業時間/10:00～17:00]
※プールレストラン「ラグーナ」は有料です。

皆さま、お誘い合わせの上ご来館ください。

ご来館の際は「広報ひし」を見て「係にお伝え下さい。」

高校生が本気で作ったオリジナル商品第一弾

日出総合高校開校記念！あっと驚く官兵衛ゼリー



No. 40

ひと
輝くひび人大分県立日出暘谷高校 3 年
(写真右から) 小玉奈穂
さん、脇坂瑠梨華さん、
高木渉美さん

今年 4 月に日出暘谷高校と山香農業高校が統合され、新しく県立日出総合高校がスタートしました。

開校を記念して、日出暘谷高校・日出総合高校の商業部の生徒がオリジナル商品を開発しました。

6 月 29 日の発売を前に、暘谷高校 3 年の小玉奈穂さん、脇坂瑠梨華さん、高木渉美さんの 3 名が役場を訪れ、商品を町長に紹介しました。

この商品は、スティックタイプのゼリーで、商品名は「^{あつとかんべい}@官兵衛」。甘酒を乳酸菌で発酵させたカボス果汁入りで、「プルっとした食感とカボスのすっきりした味わいが特徴」と言います。また、漢方薬として珍重される冬虫夏草や霊芝なども配合されているそうです。

ユニークな名前の由来は、来年度の NHK 大河ドラマの主人公、黒田官兵衛。同校のすぐそばにある愛宕神社が官兵衛とゆかりがあったことから、「官兵衛もあっと驚く商品」との意味を込めて命名し

たそうです。

商品開発のイメージは「働くビジネスマンの栄養補給」。

「甘酒は飲む点滴とも言われ、カボスに含まれるクエン酸も入っているので、疲れた時に食べて欲しい」と言います。

最初は「乳酸菌の酸味が強くて、ちょっと酸っぱいゼリーが出来たり、なかなか思ったとおりにはいかなかった」と振り返ります。皆で何度も味を確認して改良を重ね、企画から約 1 年をかけて「小さな子どもからお年寄りまで、幅広い年代の方に喜んでもらえる商品が出来たと思います」と笑顔。

また、この商品には、2 年後に閉校となる日出暘谷高校の名を商品に残したいとの願いから、オリジナルブランド名を『^{ようこ}養濃く』（養分濃く）としたそうです。

29 日の発売日には、生徒自らが大分空港で、スクールカラーの紺と黄色の法被を着て、空港客に商品の PR を行います。

「この商品との出会いを

きっかけに、大好きな大分県のことをもっと知ってもらえたら」と言います。

高校生の豊かな発想から生まれた「^{あつとかんべい}@官兵衛」。日出町の特産品が、またひとつ増えることに期待します。

「@官兵衛」は、大分空港、ホテルソラージュ、別府湾ロイヤルホテル、大分トキハ本店のほか、町内小売店でも販売予定（スティック 10 本入り 525 円）。FAX 注文用紙は同校 HP よりダウンロードできます。お問い合わせは、県立日出暘谷・日出総合高校まで
☎ 72-2855 FAX 72-2655

日出町の人のおぎ

平成 25 年 6 月 1 日現在の
住民基本台帳の登録人口

世帯数	11,831	(-30)	- 50
人口	28,718	(-70)	- 88
男	13,760	(-20)	- 14
女	14,958	(-50)	- 74
南端	319	(-1)	
豊岡	7,314	(-3)	
日出	5,916	(-27)	
藤原	3,853	(+8)	
川崎	5,878	(-28)	
大神	5,438	(-19)	

() 内は前月比
□ 内は今年 4 月 1 日比